

沖医発第 1174 号
令和 8 年 10 月 28 日

地区医師会情報システム担当理事 殿

沖縄県医師会
理事 富名腰 亮
(公印省略)

共通算定モジュール（医科/DPC）の運用開始に関する周知について
(協力依頼)

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、日本医師会よりみだしの件について、別紙のとおり通知があります。

本件は、令和 8 年 6 月 1 日より医科/DPC の共通算定モジュールの運用が開始されたことに伴い、厚生労働省より本モジュールの利用に向けた周知及び協力依頼となっております。

日本医師会としては、現在、「日本標準レセプトソフト(WebORCA クラウド版)」にて同モジュールを利用できること、及び日本医師会 ORCA 管理機構が、品質管理に協力していることから、「WebORCA クラウド版」をご利用いただいている医療機関におかれましては、本モジュールの品質向上に協力頂きたいとのことです。

ご協力頂ける際には、10 月末を目途に、ご利用いただいている「WebORCA クラウド版」の新着情報画面にリンクが表示され「品質向上に協力する」をクリックすることや、医療機関での追加の負担がないこと、国や医療情報基盤・診療報酬審査支払機構がデータを二次利用しないこと、医療機関への不利益が生じないことなどが記載されております。

詳細につきましては、別添資料をご確認ください。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくと共に、貴会会員への周知方につき、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 共通算定モジュール（医科/DPC）の運用開始に関する周知について（協力依頼）
(令和 8 年 10 月 23 日 日医発第 1464 号（情シ）)

沖縄県医師会事務局業務 2 課
TEL : 098-888-0087
FAX : 098-888-0089



日医発第 1464 号（情シ）
令和 8 年 10 月 23 日

都道府県医師会 担当理事 殿

公益社団法人 日本医師会
常任理事 長島 公之
（公印省略）

共通算定モジュール（医科/DPC）の運用開始に関する周知について
（協力依頼）

平素より本会会務の運営に特段のご理解・ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
このたび医科／DPC の共通算定モジュールの運用を令和 8 年 6 月 1 日から開始した旨の周知、およびその利用に向けた協力依頼が厚生労働省より本会宛にまいりました。

共通算定モジュールは「医療 DX 工程表」の診療報酬改定 DX の取組の一つとして進められているもので、レセコンと連携し診療報酬点数と患者負担金の計算を行うプログラムです。医療機関のレセコンにかかる診療報酬改定時の改修負担の一部を共通利用できるようにして一元化することによって、医療機関の負担軽減を図ることを目的として進められております。

本会としては、日本医師会 ORCA 管理機構が、先行ベンダーとして本事業に関与しております。現在、「日医標準レセプトソフト（WebORCA クラウド版）」にて同モジュールを利用できるようになっており、品質確認に協力しております。

つきましては、各医師会及び会員の先生方に本取組をご認識いただくとともに、「WebORCA クラウド版」をご利用いただいている医療機関におかれましては、本モジュールの品質向上のためのご協力について検討いただければと存じます。

具体的には 10 月末を目途に、ご利用いただいている「WebORCA クラウド版」の新着情報画面に、「重要：共通算定モジュール品質向上協力のお願い」のリンクが表示されますので、内容をご確認いただき、協力に同意いただける場合は「品質向上に協力する」をクリックいただきたくお願いいたします。協力の内容、同意手順については別添をご確認ください。

なお、ご協力に際しては、医療機関での追加の負担がないこと、国や医療情報基盤・診療報酬審査支払機構がデータを二次利用しないこと、医療機関への不利益が生じないことを確認しております。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了知いただくと共に、貴会管下の郡市区等医師会ならびに会員への周知方につき、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

以上

【別添資料】

- ・事務連絡：共通算定モジュール（医科/DPC）の運用開始に関する周知について（協力依頼）
- ・共通算定モジュール品質向上協力のお願い

事務連絡
令和8年8月27日

公益社団法人 日本医師会 御中

厚生労働省保険局保険課
診療報酬改定 DX 担当

共通算定モジュール（医科/DPC）の運用開始に関する周知について（協力依頼）

日頃より、診療報酬改定 DX の取組にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

共通算定モジュールについては「医療 DX 工程表」（令和5年6月2日医療 DX 推進本部決定）の診療報酬改定 DX の取組の一つとして開発を進めてきたところですが、令和8年6月1日から、医科/DPC の共通算定モジュールの運用を開始いたしました。

共通算定モジュールは、レセコンからの要求により診療報酬点数と患者負担金の計算を行う共通プログラムであり、品質確認に協力いただいている先行・協力・準協力レセコンベンダー（※）のレセコンで利用が可能となっています。

（※）先行・協力・準協力レセコンベンダー：日本医師会 ORCA 管理機構株式会社、富士通 Japan 株式会社、日本電気株式会社、ウィーメックス株式会社、株式会社ソフトウェア・サービス

共通算定モジュールは、医療機関のレセコンにかかる診療報酬改定時の改修の負担の一部を一元化することによって、医療機関の負担の削減を図ることを目的とするものです。

厚生労働省においては、共通算定モジュールの利用の拡大を図るため、別紙のとおり共通算定モジュールの周知資料を作成しております。今後各ベンダーが利用の拡大に取り組むに当たって、医療機関の皆様におかれてもこの取組をご認識いただきたく、貴会内でも広くご共有いただき、周知にご協力をいただけますよう、お願い申し上げます。

また、開発及び運用主体である社会保険診療報酬支払基金が広報資料を作成してウェブサイトに掲載しておりますので、必要に応じて、こちらも併せてご参照ください。

（別紙）共通算定モジュールの概要

（厚労省ウェブサイトの掲載先 URL）

<https://www.mhlw.go.jp/content/12400000/001703800.pdf>

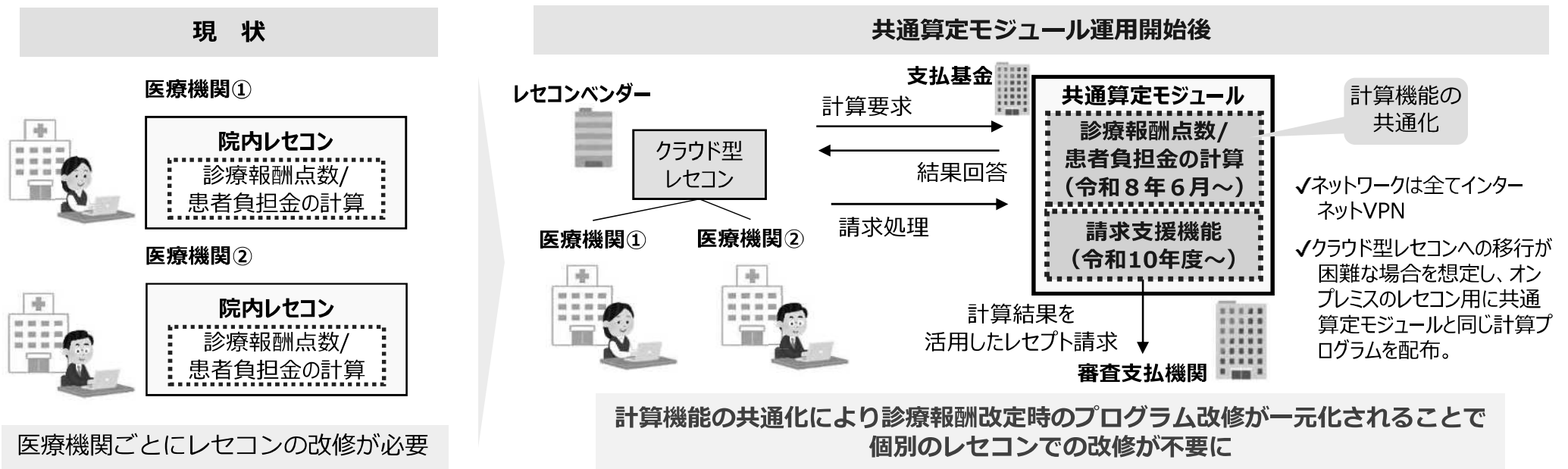
(参考) 社会保険診療報酬支払基金作成の広報資料『共通算定モジュールの運用開始と請求支援の開発及び地単公費の現物給付化の推進について』(社会保険診療報酬支払基金「月刊基金」令和8年7月号 p2～p11)

(URL)https://www.ssk.or.jp/aboutkikin/kohoshi/gekkankikin/r08/r08_07.html

共通算定モジュールの概要

- 共通算定モジュールは、レセコンから要求された診療報酬点数と患者負担金の計算を行う機能を共通で利用できる統一プログラム。診療報酬改定の度に生じるプログラム改修の一元化を通じ、医療機関の負担軽減を図ることを目的としている。**本年（令和8年）6月から医科・DPC向け共通算定モジュールの運用を開始した。**
- 共通算定モジュールは、クラウド型レセコンでの利用を基本としており、共通算定モジュールと接続するレセコンを導入する医療機関から、順次、利用が可能。当面、予期せぬ不具合等が生じた場合の影響を最小限にとどめるため、不具合等が生じた場合に既存の計算プログラムに切替可能な状態を維持し安定性等を確認。徐々にクラウド型レセコン（共通算定モジュール）の利用を広げていく。
- レセプトの請求前のチェックと請求処理を行う請求支援機能を追加実装し、令和10年度の運用開始を目指して現在設計、開発中。
（※）労災の共通算定モジュールも、令和10年度の運用開始を目指し、令和8年度中に設計・開発に着手予定。

共通算定モジュールによる負担軽減のイメージ



共通算定モジュール品質向上協力をお願い

別添

日本医師会 ORCA 管理機構株式会社

令和8年6月1日から政府の「医療DXの推進に関する工程表」(令和5年6月2日医療DX推進本部決定)を踏まえた共通算定モジュールの本格運用が始まりました。

厚生労働省 共通算定モジュールについて

URL: https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iryuhoken/newpage_00016.html

医療情報基盤・診療報酬審査支払機構 共通算定モジュールの本格運用について

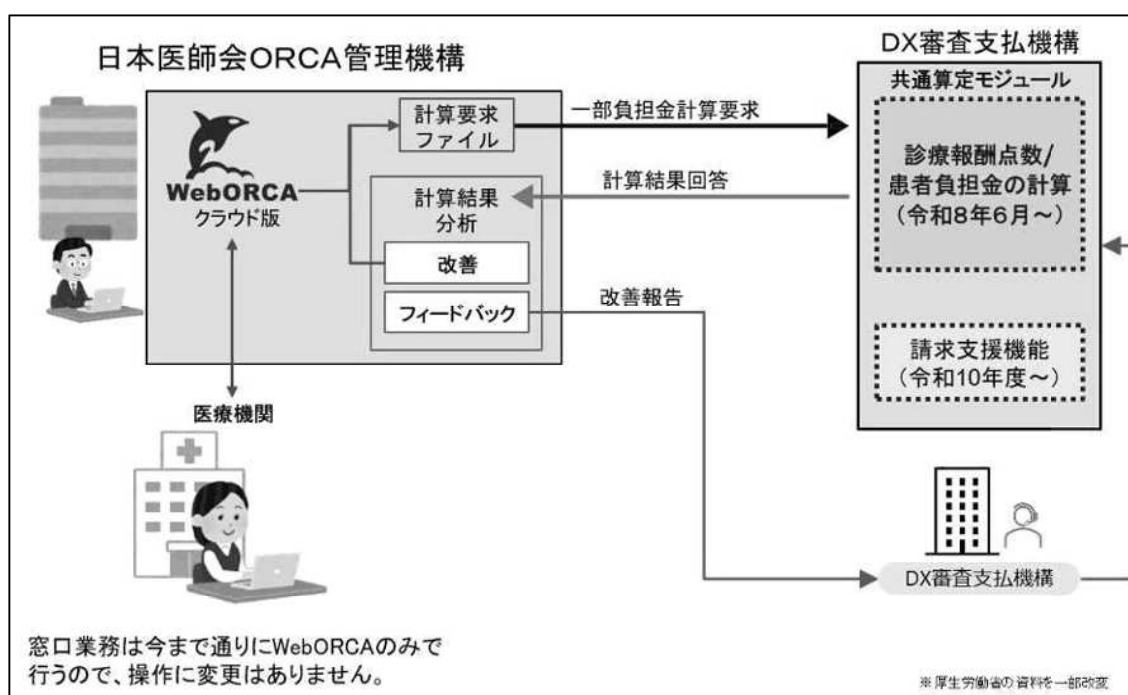
URL: https://www.hpdx.or.jp/smph/user_ippan/vendor/kyotsusantei_module.html

医療情報基盤・診療報酬審査支払機構 月間基金(令和8年7月号 P2～P11)

URL: https://www.hpdx.or.jp/about/kohoshi/gekkankikin/r08/r08_07.html

共通算定モジュールは本格運用が始まったとはいえ、市町村独自の取り扱いのある地単公費の併用等において、正しい計算ができない事例が報告されています。そこで、WebORCA クラウド版をご利用いただいているユーザー様にご協力いただき、実データを元にWebORCAの共通算定モジュール対応品質の向上を計りたいと考えております。

具体的には、WebORCAに入力されたデータをバックグラウンドで、共通算定モジュール用の計算要求ファイルに変換して、共通算定モジュールに負担金計算を要求します。返却された計算結果をWebORCA本来の計算結果と比較・検討を行うことで計算精度を高める開発を進めていきます。医療機関様の日々の運用については従来通りWebORCAで行いますので、何ら変わりはありません。



概念図

なお、共通算定モジュールに送付する計算要求ファイルに個人情報はありません。また、国や医療情報基盤・診療報酬審査支払機構によるデータの二次利用もないことを確認しています。

弊社は開発協力ベンダとして、共通算定モジュールの開発に寄与して参りました。今後も日本医師会・厚生労働省の指導のもと品質向上に努めて参ります。

下記の協力手順を参考に共通算定モジュールの品質向上へのご協力をお願い申し上げます。共通算定モジュールへのデータ送信は[品質向上に協力する]ボタンをクリック後 2 週間を目途に開始されます。[協力辞退]は、随時受け付けておりますので後から変更も可能です。

【品質向上への協力手順】

1. 新着情報から「共通算定モジュール品質向上協力のお願い」をクリック

(M01)業務メニュー - オルカ診療所 [ormaster]

受付業務		会計業務	
11 受付	13 照会	21 診療行為	23 収 納
12 登 録	14 予 約	22 病 名	24 会計照会
保険請求業務		統計業務	
41 データチェック	43 請求管理	51 日次統計	
42 明細書	44 総括表・公費請求書	52 月次統計	
		メンテナンス業務	
		91 マスタ登録	92 マスタ更新

ここをクリック

新着情報

日本医師会 | 日本医師会ORCA管理機構 | **キャッシュレス** | 「日医君」だより | 過去の新着情報

医薬品回収情報(PMDA) | 医療機器回収情報(PMDA)

重要:共通算定モジュール品質向上協力のお願い

障害報告◆2026年7月6日に発生した事象について (2026-07-07)

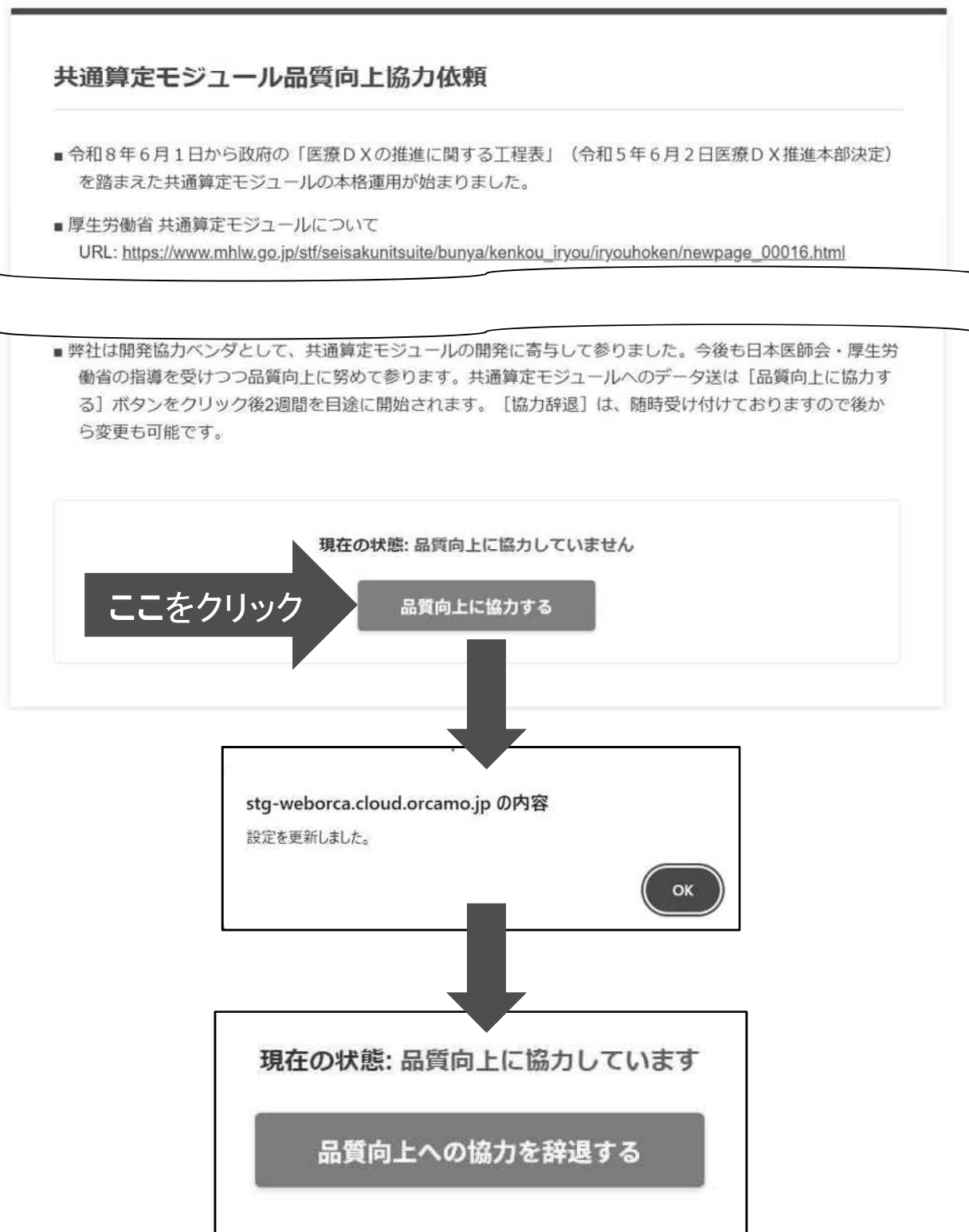
- 2026-10-14 マスタ更新◆点数マスタ、住所マスタ、一般名マスタ、電子点数表マスタ、最低賃金マスタ、医薬品分類マスタ
- 2026-10-14 お知らせ◆ORCAプロジェクト・センターサーバのサービス停止(2026-10-15)
- 2026-10-09 マスタ提供◆薬剤情報マスタ
- 2026-10-05 プログラム提供◆レセ電ビューア
- 2026-10-05 マスタ更新◆点数マスタ、検査分類マスタ、電子点数表マスタ
- 2026-09-28 マスタ更新◆点数マスタ、一般老人置換マスタ、レセプト記載マスタ
- 2026-09-28 バッチ提供(第106回)◆日医標準レセプトソフト ver 5.2.0 全16件：登録/照会/診療行為/病名/明細書/総括表、公費請求書/日次統計/点数マスタ/A P I /帳票
- 2026-09-28 共通基盤◆本番環境のメンテナンスに伴うサービス停止(2026-09-30 18:00 - 20:00)
- 2026-09-25 お知らせ◆WebORCAクラウドのメンテナンス(2026-09-28 22:00 - 26:00)

選択番号 日医標準レセプトソフト(JMA standard receipt software)

戻る 削除情報 再印刷 環境設定 印刷削除 電子版手帳 予約登録 受付一覧

次 頁 へ

2. 内容をよくお読みいただき、[品質向上に協力する]をクリック。確認画面が出たら[OK]をクリック



※ 協力を辞退する場合には[品質向上への協力を辞退する]をクリックすることで最初の状態に戻ります。